



魚津市役所

新庁舎整備だより

『第4号』

令和5年（2023年）12月 魚津市

新庁舎整備に向けて、検討委員会を開催しました！

11月28日に今年度2回目となる第5回魚津市新庁舎整備検討委員会を開催し「市民アンケート調査結果」「ワークショップの開催」「基本構想骨子（案）」について協議しました。

（意見の詳細については、後日、HPIに掲載する会議録をご覧ください。）



検討委員からの主な意見

【市民アンケート調査結果について】

以下の意見がありました

- ・ 回答の内容をみていると費用に対する関心が大きいことがわかった。
- ・ 建設に向けて、防災機能等に関して国に訴えるべきものは訴えて、財源を確保する必要がある。
- ・ 中学生は、庁舎のことをとても真剣に考えていることが良かった。
- ・ 飲食店が入ったら良いという意見が多かった。
- ・ 食堂として、こども食堂や貧困世帯が安く利用できる食堂を導入すれば、健康年齢が上がるなど社会問題を解決できるのではないか。
- ・ コンパクトな庁舎整備のためには、市役所は何をすることでいいのかを考え、取捨選択して積み上げていくことが大切である。
- ・ 庁舎で働くのは職員であり、職員が働きやすい環境が大切である。

【ワークショップの開催について】

以下の意見がありました

- ・ 高校生ワークショップでどのような意見が出てくるのかを把握するため、結果をまとめた文章のみではなく、検討委員自身が会場で傍聴することが大切ではないか。
- ・ 高校生ワークショップを行う場合は、公共施設の中にどのようなものがあったら良いかという質問の方が良い。

【基本構想骨子(案)について】

以下の提案がありました

- ・ 庁舎の統合、見直しも大切ですが、人材も大切です。建物はシンプルにし、働く職員を大切にすることが重要です。
- ・ 市役所のあの人に相談に行こうかな、と思わせてくれるような市役所を目指していくべきだと考えます。

新庁舎整備に関する市民アンケートの集計が完了しました

魚津市では、令和5年9月1日～10月1日において、魚津市民を対象とした「魚津市役所新庁舎整備に関する市民アンケート」を実施しました。この度、集計作業が完了しましたので、ご報告します。ご協力いただきました市民の皆様方に、心より感謝申し上げます。

調査の方法

対象者

①魚津市に在住の方 ②市内の中学生（3年生）

期間

令和5年9月1日～10月1日

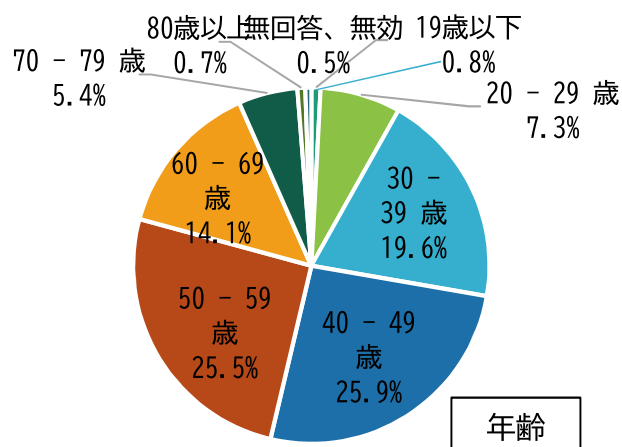
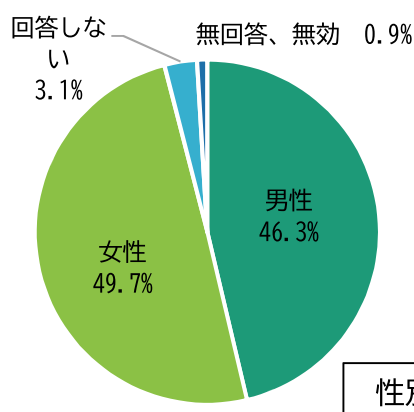
依頼・回収方法

①Webアンケート、Webで回答・公共施設のエントランスに調査票及び回収箱を配架
②各学校に調査票を配布

回答結果

下記表に記載

	①調査票	②WEB	合計
市民アンケート	87人	861人	948人
中学生アンケート	236人	—	236人
合計	323人	861人	1,184人



アンケート調査結果概要について

配布したアンケートの内容や調査結果の詳細については、下記をご覧ください



魚津市ホームページ 「魚津市新庁舎整備に関する市民アンケート調査結果について」

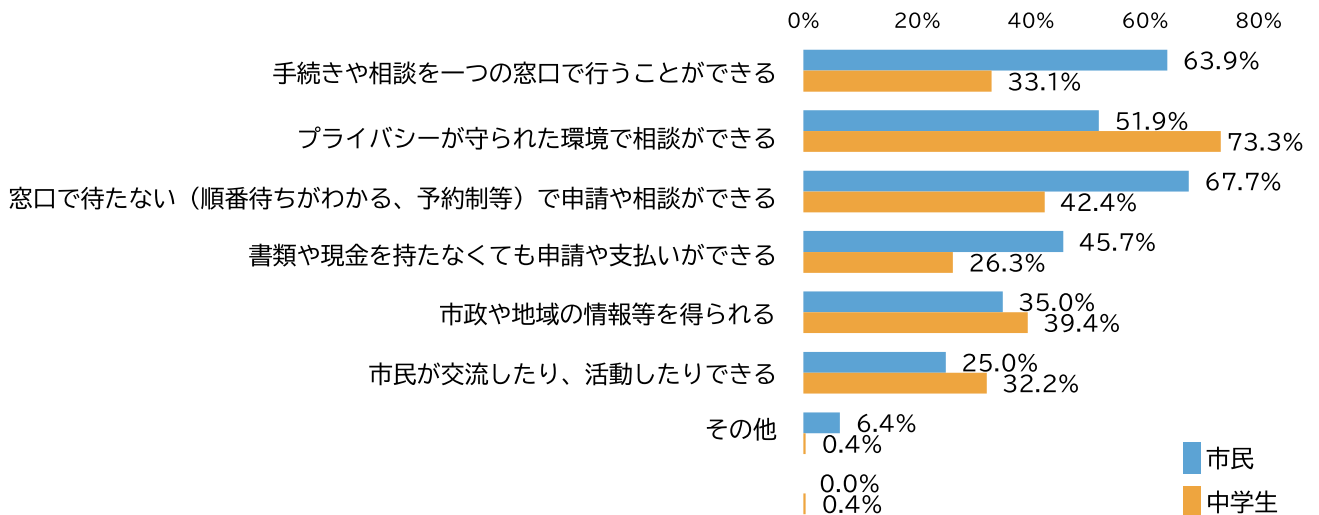


調査結果について
QRコード

新庁舎整備の方向性

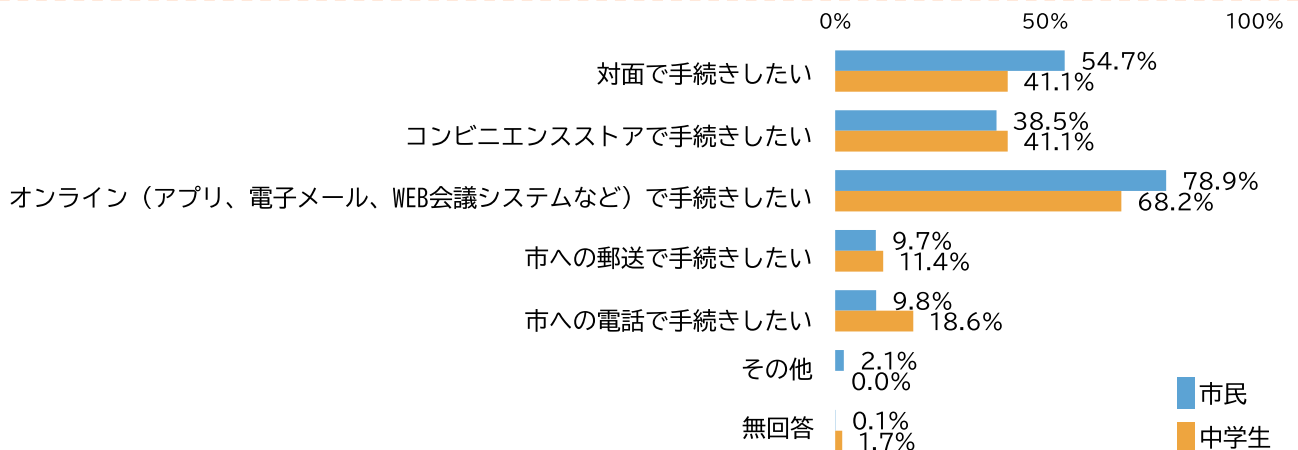
市民サービスにおいて重要だと思う機能（複数回答）

市民サービスにおいて重要だと思う機能は「窓口で待たないで（順番待ちがわかる、予約制等）申請や相談ができる」が半数を超え、次いで「手続きや相談を一つの窓口で行うことができる」「書類や現金を持たなくても申請や支払いができる」という意見が市民から多くありました。また、中学生の意見としては「プライバシーが守られた環境で相談ができる」という意見が最も多く、7割を超えていました。



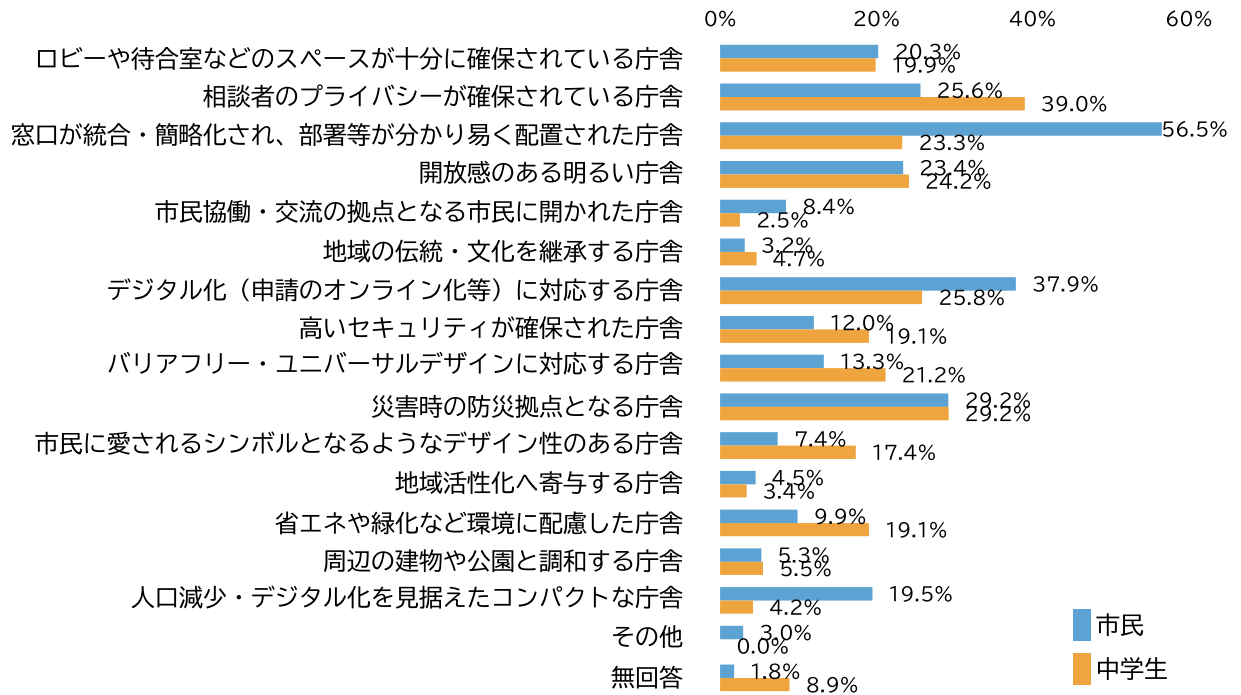
行政手続き等について新庁舎で期待する手続き方法（複数回答）

新庁舎の利用に際して、期待する手続き方法は「オンライン（アプリ、電子メール、WEB会議システムなど）で手続きしたい」が市民、中学生ともに半数を超えて最も多く、一方で「対面で手続きしたい」という意見も半数を超えていました。次いで「コンビニエンスストアで手続きしたい」と続きます。



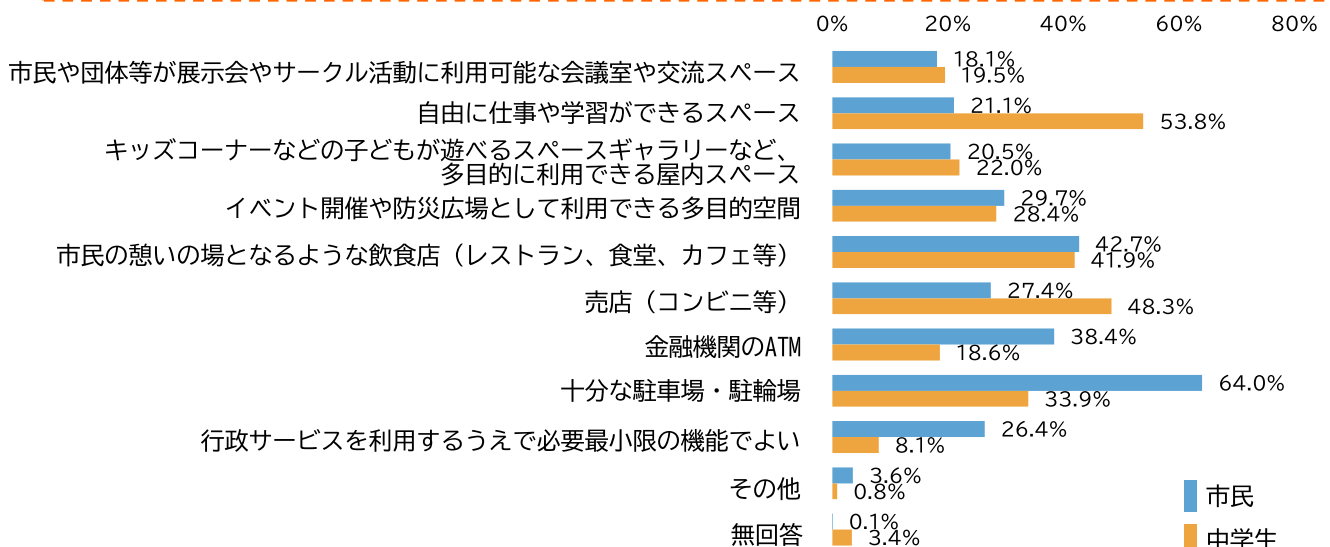
新庁舎において重要だと思う機能

新庁舎において重要だと思う機能は「窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎」が56.5%と市民からの意見が最も高く、次いで、中学生からの意見として「相談者のプライバシーが確保されている庁舎」(39.0%)「デジタル化(申請のオンライン化等)に対応する庁舎」(37.9%)の順となっています。また「災害時の防災拠点となる庁舎」についても、市民、中学生ともに意見が高い傾向にありました。



新庁舎に求めるスペース及び機能

新庁舎に求めるスペース及び機能は「十分な駐車場・駐輪場」が64.0%と市民からの意見が最も高く、次いで中学生からの意見として「自由に仕事や学習できるスペース」が53.8%「売店(コンビニ等)」(48.3%)の順となっています。また、「市民の憩いの場となるような飲食店(レストラン、食堂、カフェ等)」については、市民、中学生ともに意見が高い傾向にありました。



現在の市庁舎の利用状況

現在の市庁舎の利用頻度

直近1年間の利用頻度は、市民は「数か月に1回程度」が46.0%と最も高く、次いで「年に1回程度」(25.8%)、「月に1回程度」(11.9%)の順となっており、合わせて全体の8割を超える結果となっています。また、中学生は「数年に1回程度」が38.6%と最も高く、次いで「訪れたことがない」(25.8%)、「年に1回程度」(22.5%)の順となっています。

交通手段

最も多い交通手段は、市民は「自家用車(送迎含む)」が95.7%と最も高く、次いで「徒歩」(6.8%)、「自転車」(6.5%)の順となっています。また、中学生は「自家用車(送迎含む)」が84.9%と最も高く、次いで「徒歩」(22.7%)、「自転車」(20.9%)の順となっています。

主な利用目的

最も多い来庁の利用目的は、市民は「行政手続き・証明書取得等」が92.8%と最も高く、次いで「仕事」(13.3%)、「相談・質問等」(10.1%)の順となっています。また、中学生は「行政手続き・証明書取得等」が65.7%と最も高く、次いで「相談・質問等」(8.7%)となっています。その他の意見としては、「親の付き添い」や「市議会傍聴」の回答が複数ありました。

来庁用件

最も多い来庁用件は、市民は「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が84.8%と最も高く、次いで「税金に関すること」が20.3%、「国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること」及び「子育て(保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当・医療費助成等)に関すること」がともに17.7%となっています。また、中学生は「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が75.6%と最も高く、次いで「議会(議員)に関すること」(26.2%)、「教育(小・中学校、特別支援学校、教育相談等)に関すること」(7.6%)の順となっています。

滞在時間

最も多い滞在時間は、市民は「30分未満」が69.6%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」(26.1%)の順となっており、合わせて全体の9割を超える結果となっています。また、中学生は、「30分～1時間未満」が40.1%と最も高く、次いで「30分未満」が39.5%となっています。

現在の市庁舎の利用に困ったこと

庁舎の利用に際して、困ったことは、市民は「建物・設備が古い」が47.8%と最も高く、次いで「照明が暗い、空調機能にムラがある(快適でない)」(36.9%)、「トイレが使いにくい」(32.0%)、「1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない」(30.1%)の順となっています。その他の意見として、「待ち時間が分からず長い」や「耐震性能に不安がある」などの意見がありました。また、中学生は「建物・設備が古い」が40.7%と最も高く、次いで「売店等が充実していない」(20.3%)、「気軽に休憩できる場所がない」(17.4%)、「トイレが使いにくい」(16.3%)の順となっています。

多くの市民の皆様から頂いた貴重なご意見を把握して、基本構想や基本計画に反映させていただきます。大変、ありがとうございました。

【ご意見・お問い合わせはこちらまで】

〒937-8555

魚津市釈迦堂一丁目10番1号

魚津市役所 総務部 財政課 新庁舎整備室

TEL : 0765-23-1088 (直通)

E-mail : uozu-shinchosha@city.uzoju.lg.jp



新庁舎整備について
QRコード